

いよいよ国家試験間近 !! 受験能力あるか? そして、合格能力あるか? 試してみよう、国家試験問題 5 分間テスト(2 ページ目)

1、【不合格者を出したら、これだけの損失】

表 1、

公的助成金(税金)	施設持ち出し金
5,534,725 円	7,560,000 円

- 先月号配信の月報 38 号で、候補者に対する助成金の算出根拠と施設負担金の全国平均額を発表したところ、大きな反響があった。表 1 は一人当たりについての負担金額を表したもので、助成金並びに施設の持ち出し金は、1 千 309 万 4,725 円にも及んでいる。この金額は不合格者を出すと日本国の損失であると共に、施設の個別損失でもある。そして、施設負担金は一人当たり約 756 万円にも及ぶ。

- なお、複数受け入れの場合は、この金額に対して受け入れ人数を掛けなくてはならないことを考えると、「合格させて、労働力にする」ことがない限り、受け入れは全くの慈善事業となる。

2、【合格しても使えなかったら、これだけの損失】

- 今まで全国の事例を見ると、仮に合格できても「業務報告や介護日誌等の記録がとれない」とか、「会議に参加させても理解ができないため、全体の意思疎通が図れない」とか、

表 2、

年度	合格者数
H23 年	36 名
24 年	128 名
25 年	78 名

さらに、日本語が不十分なために責任ある重要な業務としての「夜勤業務に就かせられない」等の事態が多数起きている。

- また、職員からは「日本人と同等の業務ができない」等の苦情が起こり、施設内での不協和音が生じている。

これは、合格しても使えない人材なので、不合格者と同様の損失となる。

- 表 2 の合格者の中で、既に何割かが帰国している事実を考えると、使える人材育成を受験対策時から行うべきだ。

3、【3 年間の努力が実るか、否か】

『暗記方式の場合「実践力が養えない」』

『言語教育の場合「実践力が養える」』

- 表 3 の通り、暗記方式で学んだ受験者は、仮に合格できても実践力が無い。
- その理由は、単なる知識の習得だけに

- 表 4 の通り、「人間の成長と同じ過程で言語力を身につけることができる」
- そのために、専門知識を活かした対応能力が身につくので、日本人と同様の業務が行える。その結果、夜勤を初め、一定の責任ある職務遂行能力が身につけられる。

表 3、虫食い状態



留まっているため、関連する知識を活かし行動できないから、実践できないのだ。

表 4、言語習得過程



大反響

教育効果の高い、スカイプ授業 !!

※ 本「スカイプ授業」は助成金の範囲内で参加できます。

※ 定員制のため残り座席は、あとわずか!

御希望の方は至急お申し込み下さい。電話: 086-441-3361 (小木)

スカイプ授業の
強み

- 1、会話をしながら、Eラーニングではできない「疑問点をその場で理解できる。」
- 2、受験者の「聴解力と会話力」が重なるごとに身につく。
- 3、教師と共通のテキストを使い、「読解力と構文力」が身につく。
- 4、瞬時反応能力を養え、「難解な熟語漢字対応能力」が身につく。
- 5、学習計画に基づいて、確実に「国家試験受験能力」が身につく。
- 6、専門書を使うために、学習と同時に「専門知識」を身につけ合格能力が高まる。

施設名:

受験者名:

FAX 番号:

メールアドレス:

1-1) 右側の漢字の読み方をカタカナ文字で () に書きなさい。 (築く) 漢 1

- 2) ユニット型特別養護老人ホームに関する次の記述①共同生活室は施設に一つあればよい。②ユニットとは洗面設備と居室の組み合わせのことである。③入居者相互の社会的関係を築くように支援する。④居室で食事をするように支援する。⑤ユニットごとに二人以上の夜勤の介護職員を配置しなければならない。のうち、正しいものを一つ選びなさい。

2-1) 右側の漢字の読み方をカタカナ文字で () に書きなさい。 (因子) 漢 2

- 2) ICF 国際生活機能分類に関する次の記述① 障害というマイナス部分へのアプローチである。②生活機能は、健康状態と背景因子との間の相互作用とみなされる。③活動とは、生活・人生場面へのかかわりのことである。④背景因子に環境因子は含まれていない。⑤心身機能とは、能力低下と社会的不利のことである。のうち、適切なものを一つ選びなさい。

3-1) 右側の漢字の読み方をカタカナ文字で () に書きなさい。 (要素) 漢 3

- 2) リハビリテーションに関する説明として、①生きる意欲の回復が含まれる。②身体的・精神的機能の回復だけでなく、社会的・職業機能の回復も含まれる。③介護保険施設では、主に教育的リハビリテーションが行われる。④自立した日常生活に近づけるようにする。⑤レクリエーション的要素を組み合わせることがある。などが考えられるが、この中で誤っているものを一つ選びなさい。

4-1) 右側の漢字の読み方をカタカナ文字で () に書きなさい。 (徘徊) 漢 4

- 2) 訪問介護サービスを利用している認知症の G さん（女性）は自宅付近を徘徊するようになり、町内の人たちやスーパーマーケットの従業員から苦情が出ている。この機会に、G さんを含めた地域の認知症の人たちや家族の支援のために地域のネットワークをつくることとなり、地域の社会福祉協議会が主催し、関係者の会議を開催することになった。会議における訪問介護事業所のサービス提供者の対応として、①地域の認知症の人たちの事例を関係者で報告し、問題を共有することを提案する。②社会福祉協議会にボランティアの養成を提案する。③町内会に認知症の理解を広げる方策を提案する。④スーパーマーケットを除いた地域のネットワークづくりを提案する。⑤地域包括支援センターに地域のネットワークづくりへの協力を提案する。などがあるが、適切でないものを一つ選びなさい。

5-1) 右側の漢字の読み方をカタカナ文字で () に書きなさい。 (消毒) 漢 5

- 2) 介護施設における介護職員の基本的な感染予防として、①介護行為ごとに手洗いをを行う。②手洗いは石鹸と流水で洗う。③利用者の毎日の健康観察を行う。④発熱がある介護職員はマスクをして業務を行う。⑤トイレなどのドアノブは消毒液を含ませた布で消毒を行う。などがあるが、適切でないものを一つ選びなさい。

「施設の声」特集

※ 先月の月報 38 号は予想以上に、全国からの反響が非常に大きく、弊社ではその「反響の声」の中から紙面の関係上、9 件を選び出して、今月号でご紹介することにした。

※ 特に多く聞かれた「反響の声」としては、せっかく合格できても施設で働かないとか、都会の施設に移籍する等、受け入れ施設の労働力確保に結びつかない声が多数あったことが特徴と言える。即ち、投資した分が回収できない状態が、全国各地にあることが、判明した。

合格しても助けにならない！！

- 先月号を読んで、そんなにも税金が使われているんだと驚くばかりの記事だった。当施設では2名合格して、「さあ、これからだ」と思っていたら発表直後に、2名ともさっさと帰国してしまった。期待外れで、とてもショックだった。
- 日本語教師にも指導を依頼していたため、施設が持ち出した学習費用だけでも、相当な金額になった。こんな状態では、今後の受け入れは考えられないと思っていたが、人手不足のために、再び受け入れようとしている。しかし、また同じ繰り返しだったら何も意味が無いので、国が一定の期間、同じ施設で働くように義務付けしてほしい。
- それから、施設の声に「合格したのに都会に出て働きたいという候補者がいる」とあったが、候補者の中には入職前からそのような気持ちを持っている者もいるようだ。だからこそ、入職先での労働期間を義務付けるべきだ。（東京都・T施設）

入職前に日本語力を身につけさせろ！！

- 月報発表の数字は予想通りの金額だった。合格者2名ともに当施設で頑張って仕事をしているが、十分な戦力にはなっていない。その理由は、彼女達の現在の日本語力では、十分な業務ができないのと、夜勤業務に就く対応能力が無いためだ。現在の日本語レベルから2ステップ位、上にならないと使えない。
- 38号の記事で驚いたことは、入職前までに一人当たり、約360万円もの教育費用が充てられているにも関わらず、入職時の彼女達の日本語力はあまりにも低いために、国家試験合格をしても十分な日本語力になっていないことは、腹立たしいと思っている。（京都府・R施設）

踏んだりけったりで大変・・・！

- 多額のお金を投資したことを改めて認識した。国家試験には合格できたのに、残念ながら3月に一旦、母国に帰国して日本に戻ってきたが、すぐに他の施設に移られて、当施設には今はいなくなってしまった。
- 給料や労働条件が不満で移動したわけではないようだが、はっきりした理由は全く分からない。しかし、候補者間でのネットワークがあるので、働いていた時から色々と調べていたようだ。このような実態があると、今後の受け入れには積極的になれない。はっきり言って我々は「踏んだりけったり」にされた思いだ。（岐阜県・A施設）

高い金を使っても労働力になるかが不安

- 「予算解析」について自分で予想した金額とほぼ同じだったが、改めて細かく文面を読むと、すごいコストだなと実感した。
- 公的助成金より私的助成金の方が、三年間の期間を考えると多くなり、そして、事業団に支払う経費等を考えると、さらにその額から膨れ上がるので、頭が痛い。
- それでも将来の労働力確保のために、受け入れを続けていくが、労働する保証期間が
- 無いために、とても不安で、どうしたら良いものか（神奈川県・H施設）

合格施設に最低、 3年間以上の勤務義務を！！

- 毎月、月報は熟読している。38号は、今後の受け入れに考えさせられる内容だったため、特に興味深かった。自分で予想していた金額よりも若干多い数字だったので驚いたが、まあ、これくらいはかかるのかなという数字の予想はできていた。
- 合格者は幸い、当施設で仕事を続けているのでホットしているが、不合格だったり、合格しても他の施設に移られてしまうととなると、今までの指導が何だったのかと、正直思ってしまうかもしれない。そのため、最低でも3年間は続けてほしい。（神奈川県・K施設）

厚労省と施設の間に大きな認識のズレ！！

- 金額面での投資を改めて認識した。当施設は大きい法人でもないのに、人材に余裕がない。本当に人材不足で困っているために、今回初めてEPAを利用してベトナム人を受け入れた。
- 国際交流などの甘い考え方をしている厚労省の考えとは全く主旨が違う形での受け入れた。入職前に多額の子算と時間を費やして指導した結果が、この程度の日本語力かと思うと、「国の指導体制と教育の質」自体に問題があるというしかない。入職前までに、十分な日本語力を責任を持って養うべきだ。
- さらに、合格しても他の施設に移ったり、帰国されてしまうと、全く労働力として受け入れた意味がないと思っている。最低でも10年位、その程度の投資はしているので働いてほしい。国としても、契約上の取り決めをしっかりと行ってもらいたい。
(愛媛県・A施設)

事業団は日本語力の向上ができる指導を！！

- 今回の月報は反響が大きかったと思う。施設長からは常々、金額面について教えてもらっていたので予想はしていたが、やはり多額の金額だ。日本語の先生を若い教師から年配の教師に変えたことで少しは効果が高まり、受験者のやる気が出てきて良い変化が見えてきている。
- 事業団の指導はあまり気にせず、専ら日本語力を向上させることに重きを置くようにしている。再来年の受験にも関わらず、受験者にとって小難しい漢字の専門用語の語彙帳を暗記させる勉強は、無意味だと思っている。そのため、事業団からは色々指示があっても無視している。
- 日本人でも国家試験の勉強をしている職員が当施設にいるが、その人たちでも大変なのに、外国人に焦らして受験勉強させても良いことはない。確かに、事業団の試験や受験対策についていけている人もいると思うが、それは、本当に一握りであって、ついていけない人のほうが、数え切れないくらいいると思う。合格率を上げるためには、事業団は受験者の日本語力に合わせた指導をしていくべきだ。即ち、「教育の質」の問題だと思う。
(愛知県・A施設)

「人材の質の責任」は、国と事業団にある！

- 予想以上の金額に驚いた。金額面での負担が多いことも受け入れない一つの原因だが、それだけではなく、職員の負担と指導する立場の人間を確保することが難しいために、昨年も今年も受け入れを見合わせていた状況だ。また受け入れについても考えないといけないとは思っているが、なかなか踏み出せないでいる。
- 母国と入職前の日本語研修費用を合わせると、一人当たり362万円以上の金を払っているのに、日本語力の低さにはがっかりした。これだけの金額があれば、学校に3年間通学できる費用だとすぐに思った。あまりにも日本語力が無くて、対面して会話もろくろく通じず、これからどうしたら良いかと思う状態だった。国と事業団は、もっと施設に「人材の質の責任」を負うべきだ。
(三重県・S施設)

全国的に広がる逆差別問題！！

- 予想した以上の金額だった。家賃について「施設の声」で全額、施設が負担して候補者には負担させていない施設があると書かれていたが、このような施設もあることは、以前から知っていた。当施設では日本人と同じように候補者にも負担させていたが、候補者からは、「〇〇の施設は全部家賃を出してくれているのに、なぜ、ここは負担してくれないのか」と不満がられたこともあった。
- 日本人職員からは、仕事の時間に候補者に学習時間を設けていたら、「なぜ、勤務時間に勉強をさせるのか」という苦情も挙がっていた。このような問題が、徐々に全国の施設で広まっていることを考えると、外国人対応をしっかりと決めて、日本人との逆差別が無いようにしていかなければいけないと思う気持ちが強くなっている。
(兵庫県・K施設)

第4弾！ 語彙の指導法

- 問題 ①「美しい」と「綺麗」
②「コップ」と「カップ」
③「寝る」と「寝させる」 以上、三つの言葉の違いを、あなたは分かりますか？
そして、外国人にどのように、教えますか？

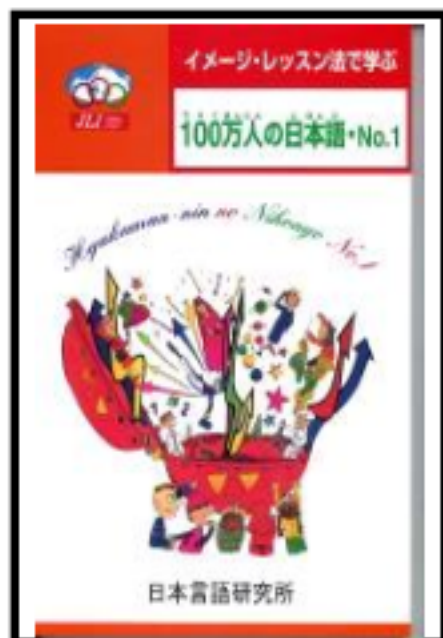
自学能力を養うための 適切な教材！！

- ① 視覚的に学べる
- ② 日本語の「規則性と用法」が学べる
- ③ 漢字も類推して読める
- ④ ストーリー性があり、体系的に作られている

主教材

基礎言語能力レベル

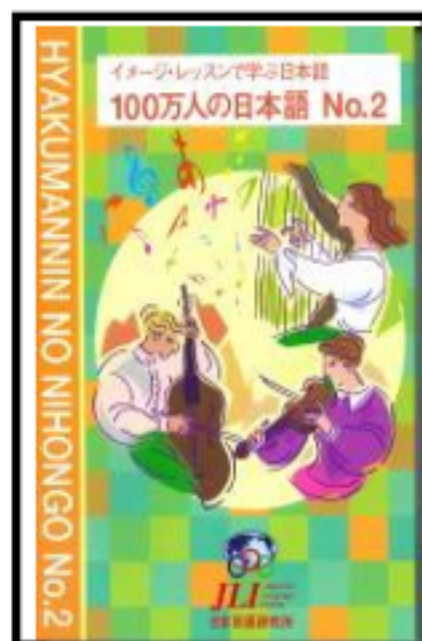
スカイプ・教材の問い合わせ先
ことばの研究社
電話：086-441-3361
FAX：086-441-3362
岡山県倉敷市庄新町 9-4-12



【テキスト「100万人の日本語 No.1」】
ひらがな・基本漢字の習得とともに、全ての言語活動の基本となる概念を形成し、名詞文・存在文・普通動詞文を無理なく学習できる構成となっています。(2,805 円)

※ 習得漢字数 310 字～620 字

※ 習得語彙数 520 語～1560 語



【テキスト「100万人の日本語 No.2」】
会社や学校、家庭内などあらゆる場面における会話文を中心に構成され、社会生活に必要な抽象語を理解しながら、性別や立場による言葉の使い分けを習得できます。また、形容詞文学習により心情・語感表現力の基礎を築きつつ、各ページのコーナーで日本語のあらゆる規則性と用法を自学できます。(2,805 円)

※ 習得漢字数 420 字～840 字

※ 習得語彙数 570 語～1,710 語

生活言語能力レベル



【テキスト「100万人の日本語 No.3」】
日本社会に適応できる人間関係を理解して、目上の人に対する礼節を保つ表現力が身につきます。

論理的に文を組み立てた長文が書けると同時に、漢字熟語を使った要約文を書けるようになります。

仕事に関連する語彙を自分で辞書を引いて調べることができます。(3,300 円)

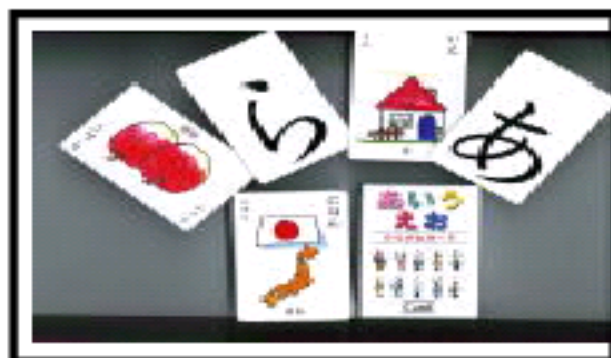
※ 習得漢字数 850 字～1,700 字

※ 習得語彙数 1,110 語～3,330 語

使ってみてビックリ！
教育効果の高さ
副教材

基礎言語能力レベル

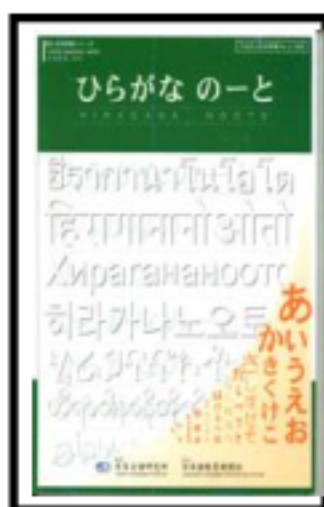
手が掛からずに、
受験者だけで勉強できる教材



表面にはひらがな文字が一文字ずつ書かれており、裏面にその文字を使った語のイラストが色彩鮮やかに描かれています。

イラスト面には「ひらがな・カタカナ・漢字」の3種類でその言葉が表記されており、学習者が文字を比較しながら自学できるつくりになっています。基礎教育の日本語学習者に最適な内容になっています。

(1,155 円)



ひらがな文字の自学に最適な教材です。字形、書き順などの練習だけでなく、全ての日本語の基礎となる「しつもとこたえ方」に絶対必要な発話方法を、身近な事例を使って学習できるようになっています。社会生活に必要な最低限の語彙も同時に習得し、定着できるように作られています。

(1,980 円)



『100万人の日本語 No.1』に沿った構成となっており、文型・成文の習得をしながら効率的に漢字の読み書きが習得できるようになっています。

非漢字圏の学習者が漢字習得をする上で最適。

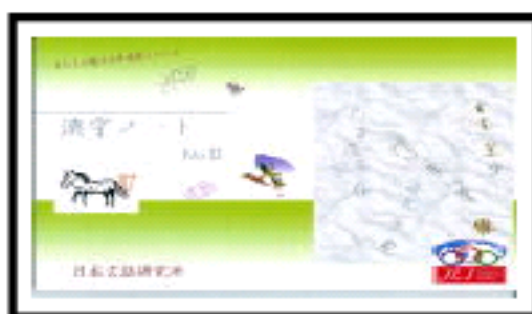
また、中国人学習者にも同様です。(1,496 円)

生活言語能力レベル



カタカナ語彙を使った場面を表すイラストが各ページにあります。このノートは説明文と会話文が織り成されています。この場面を紹介する文は、外来語の理解とその言出し練習をしながら、練習問題によって読解力と文型の応用力を養えるようになっています。

(1,496 円)



『100万人の日本語 No.2』に沿った構成となっており、漢字習得と成文練習のみならず、読解力も同様に養えるように作られています。

漢字の「へん・つくり」の付録もあって、漢字の成り立ちに対する理解ができる内容となっています。

非漢字圏の学習者が漢字を習得する上で最適。

また、中国人学習者にも同様です。(1,496 円)

【 国家試験受験能力到達度試験の特徴 】

【国家試験受験能力到達度試験】の特徴は、自学能力を養い諸技能が並行的に伸び、受験者の対応能力が養えます。 教育効果は、平成 24 年度国家試験で受験者数 95 名中 36 名が合格し、その 36 名中 19 名 (52.7%) がこの【到達度試験】を受けた受験者でした。 25 年度では、128 名の国家試験合格者のうち、【到達度試験】参加者は 76 名で、合格者は 68 名 (89.4%) でした。

※ 本試験は、あくまでも、専門領域で働く人間として必要な言語能力を養うことを重要視した学習方法です。 さらに、受験者が日常の業務の中で、日本人職員とのコミュニケーション能力をも身につけることができるために、病院や介護施設などで実践力のある要員として育成することを目的としています。 定期的試験結果を数値化し、職員に指導の仕方を考察票でお送りしておりますので、安心してご指導頂けます。 是非、ご参加下さい。

レベル	合格基準	特徴	技能の種類	合格
3段階	75 % 専門学校卒の 言語能力	※ 国家試験に対する合格力と知識力を養う ◎ 国試問題に対する「文脈読解」と「要約力」 に対応できる学習をさせる。	★ 5 技能 ・ 瞬時反応 ・ 文脈読解力 ・ 要約力など	職業言語能力を養う
2段階	90 % 専門学校 2 年 の言語能力	※ 専門知識の活用力を養う ◎ 国試過去問を使った「漢字専門用語」(漢字 熟語)と「文脈読解力」に対応できる学習を させる。	★ 4 技能 ・ 瞬時反応 ・ 漢字熟語力 ・ 文脈読解など	
1段階	90 % 専門学校 1 年 の言語能力	※ 専門知識の運用力を養う ◎ 国試過去問を中心とした問題で「読解力」 (語彙力・文意力)に対応できる学習をさせる。	★ 3 技能 ・ 瞬時反応力 ・ 文意読解など	
F段階	85 % 高校 3 年の 言語能力	※ 専門領域の基礎力を養う ◎ 介護・看護の基礎知識を基に具体的な事例で 学習させる。	★ 4 技能 ・ 瞬時反応力 ・ 文意読解など	生活言語能力を養う
E段階	80 % 高校 1 年の 言語能力	※ 日本語の「規則性と用法と運用力」を養う ◎ 日本語の規則性を基に、学習目的にそった 運用力が身につく学習をさせる。	★ 9 技能 ・ 文読解力 ・ 図読解力など	
D段階	75 % 中学校 2 年の 言語能力	◎ 日本語の用法を基に、学習目的にそった 自学力が身につく学習をさせる。	★ 11 技能 ・ 対応力 ・ 要約力など	
C段階	70 % 小学校 6 年の 言語能力	◎ 日本語の規則性を基に、学習目的にそった 自学力が身につく学習をさせる。	★ 11 技能 ・ 瞬時反応力 ・ 文脈力 など	基礎言語能力を養う
B段階 N2レベル	70% 小学校 4 年の 言語能力	※ 日本語の基礎知識を養う ◎ 日本語を表現するために必要な「基礎的な 知識とその使い分け」ができる能力を中心 として学習させる。	★ 11 技能 ・ 瞬時反応力 ・ 読解力など	
A段階 N3レベル	75 % 小学校 3 年の 言語能力	・ 構文力・読解力・文字(ひらがな・カタカナ・ 漢字)・助詞・接続詞の使い分けなど。	★ 13 技能 ・ 瞬時反応力 ・ 文字認知力 ・ 読解力など	
初回	75 %	受験者の現状の日本語能力を観る。		